

専門職の皆さんには、高齢者の言動や家族の様子を通じて、高齢者虐待の「おそれ」があると思ったときには、区市町村の相談窓口に通報することが求められています。下記のような兆候がある場合には、速やかに区市町村の相談窓口に連絡してください。

虐待予防・発見チェックシート

確認場所: 居宅 来所 その他() 記入日 年 月 日
 確認時の虐待者の有無: 有 無 その他() 確認者(記入者に○)

高齢者本人氏名	性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	生年月日	年	月	日	歳
1.身体的虐待	サイン:当てはまるものがあれば○で囲む					
あざや傷の有無	頭部に傷、顔や腕に腫脹、身体に複数のあざ、頻繁なあざ等					
あざや傷の説明	つじつまが合わない、求めても説明しない、隠そうとする等					
行為の自由度	自由に外出できない、自由に家族以外の人と話すことができない等					
態度や表情	おびえた表情、急に不安がる、家族のいる場面いない場面で態度が異なる等					
話の内容	「怖い」「痛い」「怒られる」「家にいたくない」「殴られる」といった発言等					
支援のためらい	関係者に話すことを躊躇、話す内容が変化、新たなサービスは拒否等					
2.放棄・放任	サイン:当てはまるものがあれば○で囲む					
住環境の適切さ	異臭がする、極度に乱雑、ベタベタした感じ、暖房の欠如等					
衣服・寝具の清潔さ	着の身着のまま、濡れたままの下着、汚れたままのシーツ等					
身体の清潔さ	身体の異臭、汚れのひどい髪、皮膚の潰瘍、のび放題の爪等					
適切な食事	やせが目立つ、菓子パンのみの食事、余所ではガツガツ食べる等					
適切な医療	家族が受診を拒否、受診を勧めても行った気配がない等					
適切な介護等サービス	必要であるが未利用、勧めても無視あるいは拒否、必要量が極端に不足等					
関係者に対する態度	援助の専門家と会うのを避ける、話したがらない、拒否的、専門家に責任転嫁等					
3.心理的虐待	サイン:当てはまるものがあれば○で囲む					
体重の増減	急な体重の減少、やせすぎ、拒食や過食が見られる等					
態度や表情	無気力な表情、なげやりな態度、無表情、急な態度の変化等					
話の内容	話したがらない、自分を否定的に話す、「ホームに入りたい」「死にたい」などの発言等					
適切な睡眠	不眠の訴え、不規則な睡眠等					
高齢者に対する態度	冷淡、横柄、無関心、支配的、攻撃的、拒否的等					
高齢者への話の内容	「早く死んでしまえ」など否定的な発言、コミュニケーションをとろうとしない等					
4.性的虐待	サイン:当てはまるものがあれば○で囲む					
出血や傷の有無	生殖器等の傷、出血、かゆみの訴え等					
態度や表情	おびえた表情、怖がる、人目を避けたがる等					
支援のためらい	関係者に話すことをためらう、援助を受けたがらない等					
5.経済的虐待	サイン:当てはまるものがあれば○で囲む					
訴え	「お金をとられた」「年金が入ってこない」「貯金がなくなった」などの発言等					
生活状況	資産と日常生活の大きな落差、食べる物にも困っている、年金通帳・預貯金通帳がない等					
支援のためらい	サービス利用負担が突然払えなくなる、サービス利用をためらう等					
6.その他	上記項目以外に気づいたこと、気になることがある場合に記入					